

親展書

実務に関する証明書

受けようとする免許状の種類 (教科・領域)		高等学校教諭1種免許状 ( 〇〇実習 )		氏名		愛知 太郎					
実際に勤務した期間	勤務校名		職名	年月日から	年月日まで	年月間	担当教科・領域名				
	〇〇立〇〇高等学校		実習助手	平成30・4・6	平成31・3・24	11月	〇〇実習				
	〇〇立△△高等学校		実習助手	平成31・4・1	令和2・3・31	1年	〇〇実習				
	〇〇立□□高等学校		実習助手	令和2・4・1	令和7・3・31	5年	〇〇実習				
				・	・						
計	小(部)	1年	中(部)	5年11月	高(部)	幼(部)					
	特別支援学校の領域		視	聴	知	5年	肢 病				
勤務しなかった期間	事由 (休職、育休等の別)		年月日から	年月日まで	年月間	計					
	育休		令和5・8・1	令和6・3・31	8月	8月					
所属長の評定	評定事項					優秀	良好	普通	やや不十分	不十分	
	1	勤務状況は、規則正しく誠実勤勉であるか。									
	2	教員にふさわしい自覚と良識を持ち、熱意を持っているか。									
	3	仕事は、正確迅速で自発的であるか。									
	4	積極的に意見を述べ、実行力があるか。									
	5	学識及び教養の程度は、どうか。									
	6	教育計画及び学級経営は、適切に行われているか。									
	7	学習指導の成績をあげているか。									
	8	正しい生活指導が行われているか。									
	9	地域社会の信頼を受けているか。									
10	現職教育に出席する等絶えず研修をしているか。										
上の評定欄中やや不十分以下の評定がある場合は、その具体的理由及びその他の所見											
所轄庁の所見											
事実と相違ないことを証明します。											
令和 ○年 ○月 ○日	所属長	所属名 職名	所属長の氏名								
令和 ○年 ○月 ○日	所轄庁	所轄庁名	(所属名 職名 氏名)								

免許状を授与できるかという基準で各評定事項に1つずつ〇をつけてください。

本人作成不可

押印は不要ですが、適正管理のために証明内容について証明者等に確認させていただくことがあります。

備考1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。  
 2 非常勤講師にあつては、担当教科・領域名欄に担当教科・領域名及び週担任時間数を記入すること。  
 3 評定欄は、該当する箇所には〇印を付けること。  
 4 私立学校の教員についての所轄庁は、その私立学校を設置する学校法人の理事長とすること。